



明治大学校友会
柏地域支部

ホームページ <http://hakumei.apples.jp>
Facebook <https://www.facebook.com/meiji.kasiwa/>



— 第29号 —

発行日 令和4年1月1日
発行 明治大学校友会千葉県西部支部柏地域支部
発行人 竹之内 明
住所 〒277-0805 千葉県柏市大青田 1015
電話 04-7131-3080
編集 山田秋彦 (☎ 04-7169-0333)
E-Mail: hakumei2@gmail.com

P1: 新年のご挨拶

P3: Web対応幹事会、今日この頃

P2: ホームカミングデー、秋の健康ウォーキング紀行

P4: コロナ禍での暮らし、明早ラグビーほか

新年のご挨拶



竹之内 明
昭和44年商卒
柏地域支部長

新年あけましておめでとうござい
ます。会員の皆様におかれまして
は、ご健勝にて新年をお迎えのこと
とお慶び申し上げます。

令和2年、3年と新型コロナウイルス
感染防止のためにコロナ禍前とは
異なった社会状況となり、当地域支
部の定時総会は、2年連続の書面
表決、当初予定の行事等は全て中
止となりました。3年10月中旬以
降、全国的に新型コロナウイルス感
染者が激減傾向となり、徐々にコロナ禍前の
社会状況に戻りつつありますが、ヨ
ロッパや韓国では感染者が増加傾
向(11月初旬)になり、日本におい
ては3回目のワクチン接種や接種年
齢の引き下げが検討されています。
令和3年11月13日には、日本政
府はコロナ第6波対策として、医療
体制の強化、ワクチン接種の促進、
治療薬の確保、日常生活の回復を

4本柱とする強化策を示しました。
私達はこれまでと同様にマスクの着
用、手指の消毒、3密の回避等、地
道な感染予防を継続していく必要
があるものと考えています。

さて、当地域支部についてであり
ますが、令和3年4月以降、使用
会場(アミューゼ柏)の使用規制を遵
守したうえで12月まで8回の幹事
会を開催し、10月の幹事会からは
会場と幹事宅を結んでのオンライ
ン会議を開始しました。この開始
にあたりましては、情報委員会の
皆様のご努力をいただきましたこと
に、感謝申し上げます。

また、令和3年11月27日には事
業委員会の企画により、コロナ禍で
の運動不足解消を図るために「秋の
健康ウォーキング」と称して、神宮
外苑銀杏並木から新国立競技場
周辺の散策を実施しました。企画、
ありがとうございます。このよう
に、当地域支部の行事等もコロナ禍
前に戻りつつありますが、令和4年
度は予定通りの事業等が実施でき
ることを願っています。

ところで、ご存知のとおり令和3
年7月中旬から9月初旬にかけて
第32回東京オリンピック・パラリン
ピックが開催され、日本選手は大い

に活躍され、別表記載のとおりメ
ダル数を獲得されました。今回は
2024年パリ大会ですが、今年2
月には北京で冬季オリンピックが
開催されますので、日本選手の活
躍を期待しましょう。



オリンピック・パラリンピックでのメダル獲得数

	オリンピック		パラリンピック	
	1964年	2021年	1964年	2021年
金	16	27	1	13
銀	5	14	5	15
銅	8	17	4	23
合計	29	58	10	51

また、野球ファンの方はご存知のと
おりアメリカ大リーグのエンゼルス
所属の大谷翔平選手が2021年
アメリカンリーグにおいて、二刀流
として投手で9勝、打者で46本塁
打を記録し、2001年のイチロー
選手以来日本人として2人目とな
る、最優秀選手(MVP)に満票で
選ばれました。大谷選手は「自分
ではリーグで一番優れた選手になっ
たという気持ちはない。一番になっ
たと思う日はおそらく来ないと思
う。選手として、ピークを迎えるこ

「7年くらいが勝負の年だと思うので、もっと、もっと頑張りたい。」とコメントしたとのこと。さあ皆さん、今年の大谷選手の活躍がテレビ画面に映るのを楽しみに待ちましよう。結びにあたり、今年が私たちにと、また日本にとり、更には世界にとり、明るく、活気に満ち溢れた年になることをご祈念申し上げ、新年の挨拶と致します。

ホームカミングデー

第24回ホームカミングデーは、令和3年10月17日(日)に新型コロナウイルス感染症防止の観点から、昨年に続きキャンパスでの対面開催を中止し、オンライン形式のみの開催となり、当日の様子は特設サイトとYouTubeで配信されました。当日はアカデミーコモンで記念式典、大福引抽選会、校友山脈の講演会、マンドリンコンサートなど、リバイタワーで和太鼓演奏、母校の歴史講演会、応援団パフォーマンスなどが行われました。今回は昭和36年・46年・56年・平成3年・13年・23年にそれぞれ卒業した方が対象ですが、来場記念品のミニステンスポーツは第23

回(昨年開催)対象の年に卒業した方(私は昭和45年卒)も頂けます。当地域支部は福引協賛金として1万円を寄付し、柳谷孝理事長からお礼状を頂きました。今年は新型コロナウイルスが終息し、母校での対面開催を願っています。

昭和45年政経卒 伊東忠雄



ホームカミングデーホームページ

秋の健康ウォーキング

令和3年11月27日(土)晩秋の空はさわやかに晴れました。今回は懐かしい明治神宮外苑を中心に外苑イチョウ並木、新国立競技場、聖徳記念絵画館をめぐる秋の健康ウォーキングを企画しました。当日は校

友会柏地域支部、竹之内支部長以下10名の皆さんとご一緒しました。

8時50分柏駅集合、千代田線で乃木坂駅へ。10時着。足取り軽くスタートです。途中日露戦争の英雄乃木大将の居宅見学(外観)と隣接する乃木神社を詣で、外苑東通り(通称乃木坂通り)から青山通りを歩き、イチョウ並木入口到着です。左右対称の見事なイチョウ並木の黄葉に感動を覚えながらの散策です。外苑通りから神宮球場を左手に見ながら歩き、新国立競技場へ到着。隈研吾氏設計による「杜のスタジアム」外周をぐるりと一周。競技場入口で記念撮影。ここまでおよそ一万歩です。

ランチタイムは信濃町駅前「カフェシェイキーズ」。おいしいランチの後は外苑内の重要文化財「聖徳記念絵画館」へ。近代日本のあけぼの、幕末から明治の歴史の展示壁画を鑑賞しました。その後予定通り信濃町からJRで秋葉原へ上野経由で帰路につきました。コロナ緊急事態宣言解除後、久々の都内街歩きを満喫した一日でした。(事業委員)昭和49年政経卒 宮本仁也



銀杏並木・絵画館・国立競技場 11月27日

Web対応幹事会

柏地域支部では、コロナ禍でも多くの方が幹事会に参加できるよう会場での参加とオンラインでの参加が選べるハイブリッドでの会議開催を行っています。昨年からは、会社や各種団体でもオンラインで打ち合わせを行うことがスタンダードになってきたこともあり、オンラインミーティングツールは様々なものが出てきていますが、柏地域支部では、単純な操作性やコスト面にメリットがある「Zoom」を使うことにしました。

「Zoom」は、開催者（ホスト）がアカウント登録をして使うことになりませんが、無料のアカウントでは参加者が複数になると40分しか使用できず不便なので、月額2,000円（税別）の有料アカウントを使うことで会議を途中で中断することなく開催することができています。会議への参加者はホストが事前に発行したURLをクリックすることにより会議に参加することができ、全員で画面を共有して資料を見ることも可能です。

とはいえ、慣れないと参加しづらいため、「Zoom」に関する資料なども共有のうえ、会議で使用する前には2回にわけて接続を試す機会を設け、会議に臨むようにしました。2回とも多くの方に「ご参加いただき、また途中ご質問やご意見などもいただいたながら接続を練習して本番の会議も「Zoom」で開催することができるようになりました。

以下、具体的な参加方法になりますので、ぜひ参考にしてください。今後はますます多くの方々に参加できるようにしたいと思います。

「Zoom会議への参加方法」

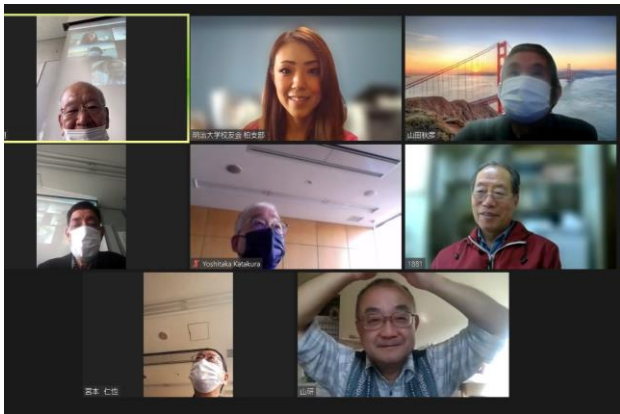
ホストが事前に発行した招待用のURLを受け取った方は、内容を確

認した後にはリンク先へアクセスします。Web上でブラウザからの参加も可能ですが、設定によってはうまく表示されないこともありますので、基本的にはアプリをダウンロードして参加します。

パソコン、タブレットやスマートフォンにアプリが導入されていない場合、記載のURLを選択することでダウンロードページにアクセスできます。ダウンロード後に、カメラやマイクの設定を確認してから会議に参加しましょう。設定内容や回線に問題がなければ、アクセス後すぐに主催者や他参加者との会話をはじめることができます。

平成12年法卒 上野妃呂美

(情報委員)



Web幹事会参加者(筆者は上段中央)

今日、この頃



柴田良子
昭和45年文卒

長引くコロナ禍で校友会の皆様もライフスタイルが変わりつつあります。緊急事態宣言も解除され、ほつと一息していたところ、オミクロン株が出現しましたので、基礎疾患を持つ身としては1月の一泊旅行、2月の日帰り旅行もキャンセルせざるを得なくなりました。動けるうちに行かないと後がない我が身としては、イベントに参加することが生きがいになり、楽しみなのですが、残念ながら昨年柏地域支部の行事、ホームカミングデーのキャンパスでの対面開催、全国校友香川大会等がすべて中止になって、行きたくても行けなくなっていました。

このような状況ではありますが、一方で、この状況をチャンスととらえ、「本当の幸せとは?」「生とは?」「死とは?」「寂しさとは?」「孤独とは?」とテーマを掲げ、じっくり考える機会を与えられたことを、嬉しく思っています。

55年前に青山にある戸川晶子さんのお店でシャンソンを聞き、おしゃべりをする中で、美輪明宏さんが言われた「寂しさ、孤独と仲良くすることがベストよ」という言葉をいまだに大切にしています。(美輪さんとは現在は特に仲良く、そのことを周りにも吹聴しております。)

未亡人という環境におかれ、気ままに過ごし、娘たちや孫たちとも、思うところはありますが、少しだけ距離を置くことが、こんなにも身軽で大切なことを、コロナウィルスが教えてくれました。

ああ、神宮球場で野球を応援したい。そして57年間、想い焦がれる友と球場でお会いできますように。(うわさによると、彼は明大の試合はいつも観戦しているらしい。)

少し顔の手入れ、やせる努力をしましょう。部活のワンダーフォーゲルの関東連盟の連中も年を追うごとに一人欠け、二人欠けるので、最近、電話を取ったり、かけたりするのが怖いです。

最近、落語に目覚め、柳家小三治、春風亭一之輔、そして校友である立川志の輔を聞き入っている今日この頃です。

コロナ禍での暮らし



吉田昇司 昭和36年商卒

世の中でコロナの危険が報じられ、新たな自分を創ることしかなかった。コロナ禍をキッカケに一気に中高校生時代の受験で体験した「孤立・孤独・無縁」の引きこもり体質へと立ち返った。

外出自粛中は孤独な時間を容易に手にすることが出来た。急な用事以外は人と無縁で暮らせた。組織で経験した窓際族3度の孤立がコロナ禍の到来で思いもよらぬ恩恵となったのが笑えた。寂しさなんてまるでなかった。

また、2020年読売新聞「USO放送」欄(全国版)や地域新聞の「ちいカフェ」欄に投稿し、掲載されたのも励みになった。

ワクチンが開

発され、やがてどんな疫病も落ち着くだろう。その時は今までと異なる世界が開け、



新たな社会の仕組みで発展するにちがいない。心を暗くしないでいよう。明るい希望に心を踊らせよう。

では83歳元気な高齢者、その考え方と生き方を紹介する。「誰とも会わずに楽しく孤独に生きる方法」

1. 景色と共に暮らす

毎朝、目が覚めたら変化を感じ取る。晴れであれば、どんな空か鳥は飛んでいるか気候が活動始めたかを想像する。

2. 人の姿と共に暮らす

多くの人が忙しく苦勞しながら動いているのを想像する。

3. 自分の役目と共に暮らす

学生なら登校学習。社会人なら出勤かりモートなのか。

4. 主治医の指示と共に暮らす

主治医の指示を守り、手術に臨む。それをどれだけ忠実に守って暮らせるか。それだけが患者の役目だ。

すでに9回の癌手術で16年生きている。その経験を人に話してみたい。身内と他人を大事に長生きの意味を話したい。「天国と地獄とこの世の違い」経験から笑って話してみたい。

●篆刻(てんこく) 印影

本会会員、山田研一氏作「免疫即生」



明早ラグビー



山田秋彦 昭和53年工卒

令和3年12月5日、秩父宮ラグビー場で行われたラグビーの関東大学対抗戦、明治大対早稲田大の伝統の一戦は、残念ながら明治大が7対17で敗れました。

筆者は現地観戦するつもりで観戦記の投稿を引受けましたが、コロナ対策の入場制限の煽りを受けて、全体的にチケット抽選・先着販売に外れ、テレビ観戦を余儀なくされました。試合は前半開始6分、ターンオーバーからのカウンターで先制のトライを奪ったが、10分にペナルティゴール、

24分にトライを奪われ逆転、後半、押し気味に試合を進めたものの、一瞬のスキを突かれ、追加のトライを奪われたまま終了。

しかし、これで終わったわけではありません。まだ大学選手権があります。以下、明治大神鳥監督の言葉です。「天理大には去年負け、早稲田にも、決勝に来るだろう帝京にも対抗戦で負けている。これはリベンジできるメイジのためにつくられたトーナメント。全部勝ったら最高のストリーになる」準決勝以降は席数68、000の国立競技場で行われます。満員の国立競技場で明治大の優勝を見届けて、対抗戦とチケット争奪戦の雪辱をまとめて晴らせればと思っています。

イベント予定

●新春の集い

1月29日(土)福来麵菜館 ☎(080)3312-7846(今井)

●お花見会

3月下旬の予定(総会案内郵送時にご案内を同封します)、会費:実費 ☎(080)3312-7846(今井)

●柏地域支部総会

5月22日(日)、ハート柏迎賓館、懇親会費6,000円、支部会費3,000円 ☎(080)3312-7846(今井)

■千葉県西部支部総会

6月12日(日)、ハート柏迎賓館 柏地域支部が担当です。懇親会費6,000円(予定) ☎(04)7131-3080(竹之内)

●行楽のイベント

6月頃、事業委員会主催の行楽イベントを実施する予定です。 ☎(090)6930-0782(宮本)

■全国校友岡山大会

9月4日(日)、校友会員には校友会本部から案内通知が届きます